

1 名称	第11回防災推進国民大会鳥取大会
2 主催	防災推進国民大会2026実行委員会 (内閣府・防災推進協議会・防災推進国民会議)
3 協力	鳥取県・倉吉市
4 テーマ	共に考え・備え・守る ～「支え愛」で守る命と暮らし～
5 会期	令和8年10月17日(土) 18日(日)
6 想定来場者数	延べ約10万人 ※併催イベント来場者含む
7 開催場所	鳥取県倉吉市 エースパック未来中心、鳥取県立美術館、大御堂廃寺跡 倉吉市交流プラザ、上灘公民館 等

## 鳥取県開催の意義

### ○鳥取県中部地震から10年の節目

平成28年10月21日に鳥取県の中部を震源とした最大震度6弱を観測した「鳥取県中部地震」。10年の節目に被災地の一つである倉吉市をメイン会場に、防災を通じたつながり合い、一人ひとりが命と暮らしを守ることの大切さを強く発信する。

### ○県内外に防災のノウハウを共有

本県には、中部地震を契機とした「災害ケースマネジメント」や「支え愛マップ」などの特徴的な活動の他、県内関係団体等による特色ある多様な取組がある。それらを、全国に向けて発信するとともに、大会での交流を通じて更なる取組強化につなげていく。

### ○防災への若者・女性の参画促進

本県では、「鳥取県版避難所運営ゲーム(HUG)」等の若者が中心となった防災活動や、女性による活動ネットワーク構築など、地域防災の新たな核となる担い手が着実に育ちつつある。本県独自の展開として、若者・女性の視点を取り入れ、鳥取県らしい防災活動推進の契機としていく。

### ○大会を契機とした地域防災力の向上

本大会を一過性のイベントとせず、開催を契機として、県民意識の向上、地域の防災活動活性化など、持続可能な形での地域防災力の底上げを図っていく。

### ○大会開催を通じた本県の魅力発信

県内外からの来場に対し、倉吉市全体を使い、食・産業イベントの併催や、地域イベントと連携し、鳥取県の魅力を広く発信していく。

## ◆大会への鳥取県出展関係（一例） ※全て企画段階のため、名称・内容は仮称及び案

### 《メインセッション》

- ・ 「中部地震から10年の歩み」（鳥取県）
- ・ 「日常生活における防災」（鳥取県×県内外企業）
- ・ 「防災のための女性リーダー」（内閣府防災×鳥取県） 等

### 《ワークショップ》

- ・ 大学生防災サークル（鳥大防災Lab.等）によるHUG（避難所運営ゲーム）
- ・ ジェンダー配慮避難所
- ・ 災害ケースマネジメント・支え愛マップ 等

### 《ブース展示》

- ・ 日本赤十字社及びJRC（青少年赤十字）【県内活動紹介】
  - ・ 「安心な住まい・暮らし」分野【耐震改修、連携備蓄等】
  - ・ 「地域・支え愛」分野【支え愛マップ等】
  - ・ 「復旧連携」分野【災害ケースマネジメント等】
  - ・ 「災害対応体制」分野【官民連携、中間支援組織等】
  - ・ 「防災教育・担い手育成」分野【若者活躍等】
  - ・ 「防災DX」分野【防災情報システム等】
- ※その他、県内市町村ブースエリア、インフラ・強靱化、文化財防災 等

### 《屋外企画》

- ・ 防災ツアー（中部災害遺構周遊、倉吉市内（白壁土蔵群等）ウォーク）
- ・ シグナス彩（鳥取短期・看護大学学園祭）防災イベントとの連携 等

## （参考：特徴的な動き）鳥取県版HUG（避難所運営ゲーム）ワークショップ

鳥取県内の大学生・高校生が主体となった学生企画による、全国の様々なHUGの展示、鳥取県版HUGを使用し、来場者に体験してもらうワークショップを開催。

※HUG（ハグ）は「H:Hinanzo 避難所、U:Unei 運営、G:Game ゲーム」の頭文字に、静岡県が開発した図上訓練。

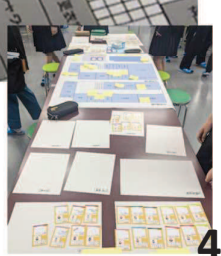
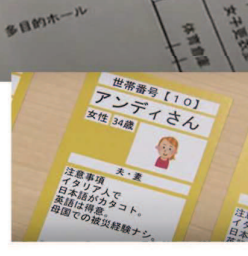
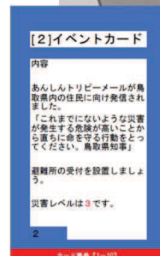
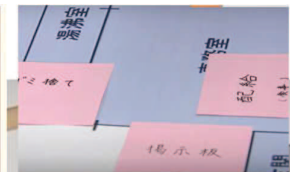
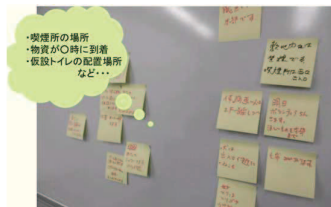
⇒年齢や性別、国籍やそれぞれが抱える事情が書かれた避難者情報カードを、体育館や教室に見立てた避難所平面図に効率かつ適切に配置できるか、避難所で起こる様々な出来事にどう対応するかを模擬体験するゲーム

### 【鳥取県版避難所運営ゲーム（HUG）特徴】

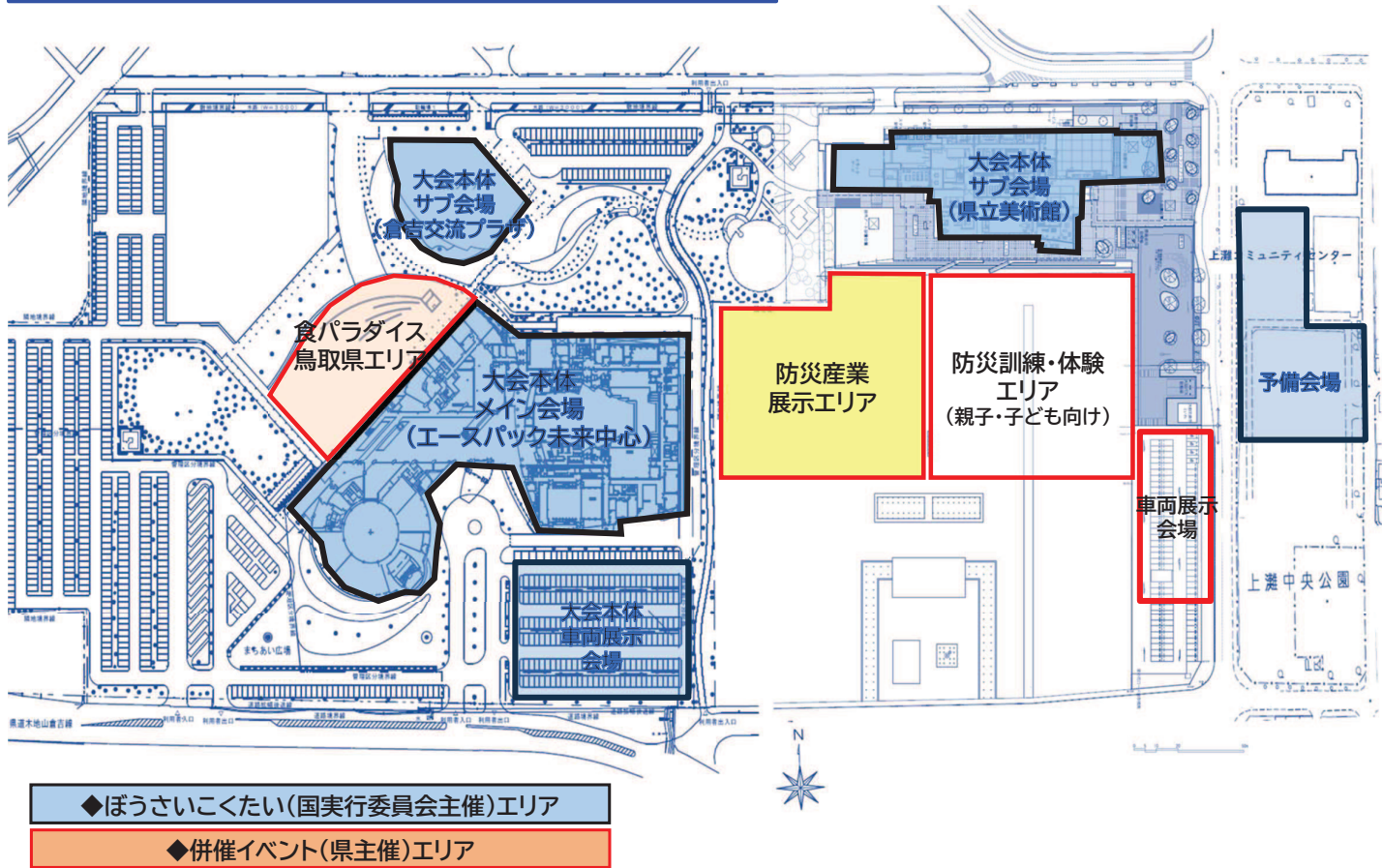
HUGを開発した静岡県から使用許諾を得て、鳥取県独自の内容に改良。

⇒県内大学と連携し、若い方々の発想を取り入れながら改良を実施中。

⇒イベントカードにあんしんトリピーメールや、避難者の名称を鳥取県内の地名にするなど、平素からできる防災行動に紐づけながら、参加者にとって親しみやすい工夫を行っている。

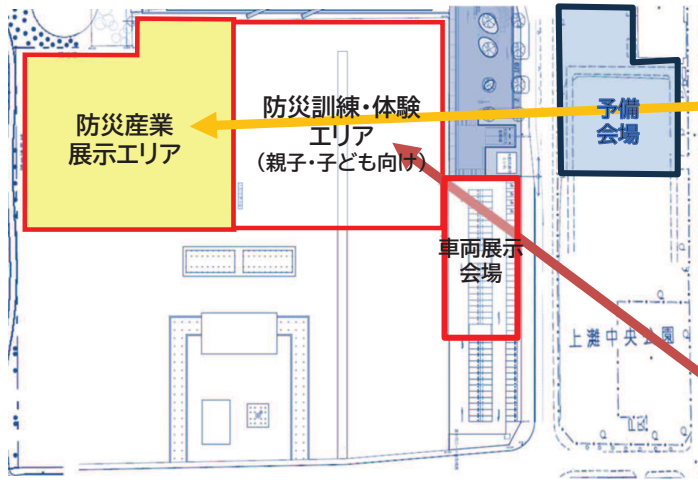


◆大会主会場周辺ゾーニング予定 (R8.4時点)

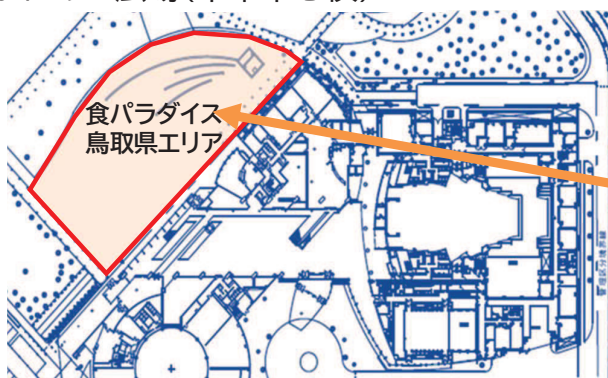


◆併催イベント(県主催)エリア概要案

大御堂廃寺跡(芝生エリア)



ふれあい広場(未来中心横)



≪防災産業展示エリア≫

- ①防災をテーマとした技術・車両等展示
- ②県内企業の防災関連展示ブース
- ③株モンベルによる展示・販売 等



≪防災訓練・体験エリア(親子・子ども向け等)≫

- ①模擬訓練・放水体験
- ②防災運動会(防災借り物競争、防災食体験等)
- ③子ども向け体験(VR体験・クイズ大会等)



(※イメージ)

≪食パラダイス鳥取県エリア≫

- ①「食パラダイス鳥取県」の魅力PR
- ②防災をテーマとした食(炊き出し等)
- ③土産販売・物販(高校生製作の防災食等)



# イベント全体図（案）

会場／イベント名（想定）	イベント内容	主管団体	開催日		
			10/17 （土）	10/18 （日）	
◎エースバック未来中心 ◎鳥取県立美術館 ◎倉吉交流プラザ ◎第1駐車場 他	セッション	防災について学ぶ	●	●	
	ワークショップ	防災について体験できる （来場者参加型のワークショップタイプ）	●	●	
	ブース展示	防災について知る （出展者がブースで来場者に説明するタイプ）	防災推進国民大会 2026実行委員会	●	●
	パネル展示	防災について見る （会場でパネルを前面に出して説明を行うタイプ）		●	●
	屋外展示	車両展示や屋外テントでの出展		●	●
◎エースバック未来中心 （よりん影）	防災ジェンダー企画	ジェンダー視点の避難所体験・ワークショップなど	鳥取県男女協働未 来創造本部	●	●
◎鳥取県立美術館 ※エリアは国と要協議	若者活躍エリア （HUGワークショップ等）	青少年赤十字や県内大学生・高校生の活動等に係る展示・体験エリア※展示、HUG（避難所運営ゲーム）体験等と通じて若者交流促進	鳥大防災Lab. 高校生活動推進委員会 等	●	●
◎ふれあい広場	食パラダイス鳥取県 エリア	防災をテーマとした食（自衛隊、炊き出し、非常食等） 県内グルメ、やきとりJAPANレガシー出展、特産品販売 等	鳥取県農林水産部	●	●
◎大御堂庵寺跡	防災産業展示エリア	防災をテーマに県内外の優れた技術や製品等を展示 等	鳥取県商工労働部	●	●
	防災訓練・体験エリア	親子・子どもなど、世代を問わず楽しみながら防災について知り・学ぶことができる模擬訓練・防災体験エリア	鳥取県令和の改新 戦略本部・危機管理 部	●	●
◎中部エリア	防災（災害遺構）ツアー	中部地震の被災地や復興後の今を伝えるエクスカージョン	鳥取県令和の改新 戦略本部・危機管理 部・輝く鳥取創 造本部・中部総合 事務所 他	（企画検討中）	
◎打吹回廊・倉吉銀座通り	防災ツアー（ウォーク）	※倉吉市内（白壁土蔵群等）を徒歩で巡るツアーを検討予定		（企画検討中）	

7

## ぼうさいこくたい2026in鳥取準備状況③

### ◆機運醸成

#### ○大会250日前イベント「中部地震10年展」開催

- ・ 中部地震発災から10年の節目に開催される「ぼうさいこくたい」に向け、写真展を開催  
 <記念セレモニー（2/12実施）>
  - ・ カウントダウンボード除幕
  - ・ 防災絵馬披露及び絵馬掛け
  - ・ 「防災かみじろう・ことみ・らいと」お披露目
 ⇒開催地倉吉市の関係者約50名が一堂に会し成功を祈願



※その他、懸垂幕、県政だより連載記事で大会PRを実施中

### 《今後の展開》

#### ○高校生など、若者と連携した情報発信

- ・ 高校生活動推進委員会を通じた高校生企画による広報物品の作成、PR活動
- ・ ちいわか総選挙で「ぼうさいこくたいを契機に防災を考える」をテーマに設定し、大会周知及び小中学校生に防災を身近に考えてもらう機会を提供  
 ⇒選挙結果は「ぼうさいこくたい」大会本番や次年度の政策に反映予定
- ・ 県庁若手職員による「中の人プロジェクト」と連携したSNS発信等による広報展開 等

#### ○その他

- ・ 各部主催等の各種イベントでPR（くらよし桜まつり、献血運動推進全国大会など）
- ・ 県政テレビ・CM、新聞広告、まんが王国とっとりだより等、各部の媒体によるPR

100日前には記念イベント（7月中旬頃）を開催し、機運醸成を更に加速化

8

「ぼうさいこくたい」鳥取大会開催を契機に、将来の防災を担う県内高校生が主体的に参画した新たな組織を立ち上げ (R8.3.5設立)、ぼうさいこくたいでの出展のみならず、未来に向けた地域防災力の向上に資する取組を継続的に実施する。

※鳥取県内東・中・西部の各校から、生徒会、防災クラブ、ボランティア (日赤等) 等の活動を平素から行う、防災に関心が高い高校生 12名が立候補形式で集まった組織。

【活動内容 (予定)】

- 「ぼうさいこくたい」におけるワークショップ実施、ブース出展等  
⇒防災に係る「探究学習成果」、「ボランティア・地域貢献活動」、「防災に係る物品製作」等、取組成果をワークショップやブース出展等を通じて発信。
- 「ぼうさいこくたい」開催に向けた機運醸成イベント企画等の広報及び、おもてなしグッズ作成  
⇒県内での大会機運醸成に向けたイベント、イベントブースの企画のほか、おもなしパンレット等のグッズ製作等を行う。

《今後の活動スケジュール》

- ・4月18日 (土) 防災学習現地研修 (人と防災未来センター：神戸市)
- ・以降、委員会 (全体会) や部会、100日前イベント (7月頃)、関連イベント出展など活動を継続  
⇒100日前イベントでは、知事に活動経過を報告 (予定) ※アイデアの一部を実現し広くPRする。



【3/5 設立会議の様子】

## 現地情報共有・連携会議 (第2回～)

- 情報共有や、県内外の参加団体の連携・交流を推進するため、引き続き「**現地情報共有・連携会議**」を開催します。
- 次回以降は、**複数のテーマ(分科会)を設け、グループ内で情報共有や意見交換等を行う予定です。**
- 詳細は改めてご案内します。ご興味のある方は積極的にご参加ください

出展内容の情報共有やテーマへの意見交換等を通じてみんなでつながろう



現地情報共有・連携会議 (第2回～) 開催案

日程	
月	内容
6月	第2回会議 (出展情報の共有、分科会での意見交換)
8月	第3回会議 (出展情報の共有、分科会での意見交換)
11月	第4回会議 (ぼうさいこくたい後の振り返り)

参加対象・申し込み方法等

- ・「ぼうさいこくたい2026in鳥取」に興味・関心があり、他団体と交流・意見交換を行いたい団体であれば、どなたでも参加いただけます。
- ・日程や内容が決まり次第、メーリングリストにてご案内します。⇒メーリングリスト未登録の方は「登録フォーム」より登録をお願いします。



<登録フォーム>

※内容は検討中のものであり、変更になる可能性があります

内容

分科会に分かれて、各参加者の出展内容の情報共有や各分科会のテーマについて意見交換等を行います。



【分科会のイメージ】 ( ) 内は関連するキーワード

- ①安心な住まいづくり分科会 (耐震改修、感震ブレーカー)
- ②生活復興支援分科会 (災害ケースマネジメント、罹災証明)
- ③行政応急対応分科会 (災害対策本部運営、行政応急対策)
- ④避難所環境分科会 (TKB、ペット避難、男女共同参画)
- ⑤避難行動支援分科会 (個別避難計画、支え愛マップ)
- ⑥官民連携分科会 (災害中間支援組織、災害ボランティア)
- ⑦防災教育・担い手育成分科会 (HUG、防災キャンプ、防災組織づくり)

※参加いただく分科会は、別途アンケートで希望をお聞きします

## 主なスケジュール（予定）

4月	6日 13日	<b>現地情報共有・連携会議（第1回）</b> （県主催・内閣府出席） 【内容】ぼうさいこくたい2026に関する説明、出展の呼びかけ 出展者公募申込開始（内閣府）【公募期間：4月13日～5月15日】
5月	15日 中旬	出展者公募申込期限（内閣府） 併催イベント（県主催）エリアに係る出展等の情報提供 ⇒鳥取県ポータルサイト(QR)で順次情報を発信します→  <鳥取県ポータルサイト>
6月		<b>現地情報共有・連携会議（第2回）</b> （県主催） 【内容予定】出展情報の共有、分科会での意見交換 ⇒ぜひ、第2回会議へもご参加ください 
7月	上旬 下旬	ぼうさいこくたい100日前機運醸成イベント（鳥取県） 出展者決定（内閣府）
8月		<b>現地情報共有・連携会議（第3回）</b> （県主催） 【内容予定】出展情報の共有、分科会での意見交換 出展者説明会①（内閣府）
9月		現地説明会（内閣府） 出展者説明会②（内閣府）
10月	17日(土) 18日(日)	<b>ぼうさいこくたい本番</b> 
11月		<b>現地情報共有・連携会議（第4回）</b> （県主催） （内容予定）ぼうさいこくたいの振り返り・今後の展望など

11

## 倉吉市へのアクセス



### 【首都圏からお越しの場合】

発	着	所要時間	空港から倉吉へのアクセス
東京	鳥取空港	約1時間10分	連絡バス/約45分
	米子空港	約1時間15分	JR/約1.5時間

### 【関西からお越しの場合】

- 特急スーパーはくと（京都、新大阪駅、大阪、三ノ宮、明石、姫路）  
⇒倉吉駅下車（約3時間）

### 【鳥取県内の移動について】

#### 《車の場合》

- 鳥取市→ 倉吉市（約1時間）※自動車専用道は無料
- 米子市→

#### 《JRの場合》

- 鳥取駅→ 倉吉駅（特急：約30分、普通：約1時間）
- 米子駅→ ※倉吉駅からは会場までバスで約20分

12